

第3回 研究成果報告会

患者・市民とともにあゆむ

J-SUPPORT

～支持・緩和・心のケア開発を目指して～

2021年**12月5日(日)** 13:20開場
13:30～16:30

私たちはがん患者さんのQOL向上を目指し、支持療法(副作用を制御する治療)、緩和治療(がんによる症状の緩和)、心理社会的ケア・サバイバーシップケアの研究を進めてきました。今回は日本がん支持療法研究グループ(J-SUPPORT)の研究者が「患者・市民とともにあゆむ J-SUPPORT ～支持・緩和・心のケア開発を目指して～」をテーマに、研究成果報告会を開催いたします。

治療早期からの専門的緩和ケア介入プログラムについての臨床試験や共感的コミュニケーション促進介入プログラムについての臨床試験、患者・市民参画(PPI: Patient and Public Involvement)による支持・緩和・心のケア開発について、患者・家族・市民・医療者などの視点からディスカッションを行います。

お申し込み方法

こちらのリンクからお申込みください。 <https://ws.formzu.net/dist/S3261237/>
お申込み受付後にWEBシステム(ZOOM)の参加IDをメールでご案内いたします。
お申込み締め切り: 2021年11月24日(水) 17:00まで



お問い合わせ先

(一社) 全国がん患者団体連合会 事務局 j_support_ppi@zenganren.jp

ジェイ サポート

J-SUPPORTとは

がん支持療法、緩和ケア、心のケアに関する多施設共同研究をオールジャパン体制で支援する臨床研究グループです。詳細は下記 URL もしくはQRコードよりご覧ください。

<https://www.j-support.org/>



【主催】J-SUPPORT 日本がん支持療法研究グループ

【共催】一般社団法人 全国がん患者団体連合会

【運営支援】キャンサー・ソリューションズ株式会社

本報告会は、全国がん患者団体連合会(全がん連)のPPI委員会が運営をお手伝いしています。

全がん連の中には、他にも、緩和ケア委員会、がん教育委員会、サバイバーシップ委員会、政策提言委員会、ピアサポート委員会があり、全国各地で活動する加盟団体間の交流を行っています。

プログラム

総合司会：松本 陽子（愛媛がんサポートおれんじの会）

13:35 **開会挨拶**

13:40 島田 和明（国立がん研究センター中央病院長）

13:40 **J-SUPPORT 紹介**

13:50 内富 庸介（国立がん研究センターがん対策研究所 / J-SUPPORT 代表）

セッション①（緩和治療）

専門的緩和ケアを早めに利用する～ J-SUPPORT 1603

13:50 進行：清水 佳佑（肺がん HER2 「HER HER」）

14:20 山田 富美子（市民と共に創るホスピスケアの会）

発表者：松本 禎久（国立がん研究センター東病院緩和医療科 / J-SUPPORT）

共同研究者：小林 直子（国立がん研究センター東病院看護部）

質疑応答

14:25～14:30 休憩

セッション②（心理社会的ケア）

今後のケアを医師と早めに話し合う～ J-SUPPORT 1704

14:30 進行：眞島 喜幸（パンキャンジャパン）

15:00 古谷 佐和子（パンキャンジャパン）

発表者：藤森 麻衣子（国立がん研究センターがん対策研究所 / J-SUPPORT）

共同研究者：尾阪 将人（がん研有明病院 肝・胆・膵内科）

質疑応答

総合討論

テーマ：患者・市民とともにあゆむ支持・緩和・心のケア開発

進行役：安部 正和（浜松医科大学医学部産婦人科学講座 / J-SUPPORT）

15:05 登壇者：天野 慎介（グループ・ネクサス・ジャパン）

15:55 岩澤 玉青（リンパ浮腫ネットワークジャパン（リンネット）、乳がん体験者の会「マリアリボン」）

勝井 恵子（日本医療研究開発機構）

内富 庸介（国立がん研究センターがん対策研究所 / J-SUPPORT）

指定発言：中釜 斉（国立がん研究センター）

島田 和明（国立がん研究センター中央病院）

15:55 **閉会挨拶**

16:00 中釜 斉（国立がん研究センター理事長）

16:00 **交流会** ※ご参加はご自由にどうぞ

16:30 テーマ：あれこれ言いたい支持・緩和・心のケア